

令和5年10月2日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名称・・・グループホームこころ

サービス種類・・・認知症対応型共同生活介護

文書発送日・・・令和5年10月2日

出席者（発送先）

事業所	3人	利用者	0人
利用者家族	0人	地域代表者	2人
松江市職員	0人	包括支援センター	1人
知見を有する者	0人	その他 (陽恵苑職員)	2人

議題・課題

- 現状報告 別紙参照
- 活動報告 別紙参照
- 地域との関わりに関する事項（別紙参照）
- 医療連携に関する現状（別紙参照）
- 出席者コメント

包括支援センター・・・

地域の方に、実践で積み上げた認知症の方の理解や支援方法など、
分かりやすくアドバイスできるような機会を設けられるのも地域
貢献になると思います。

↓

グループの事業所とも相談し、検討します。

※事業所確認欄

☐ 活動報告についての評価を受けることができたか。	○
☐ 要望・助言等を受ける機会を設けたか。	○

地域密着型サービス 運営推進会議 グループホームこころ 現 状 報 告

令和5年度 第3回会議

令和5年9月29日

入居者状況(令和5年9月29日)

Aユニット	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
男性 2名	4名	3名	0名	1名	1名
女性 7名	平均介護度	2.1	平均年齢	88.6歳	81歳～97歳

Bユニット	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
男性 4名	4名	1名	2名	2名	0名
女性 5名	平均介護度	2.1	平均年齢	85.3歳	73～95歳

○入退居について

- ・現在、満床で運営しております。

○待機者、相談状況について

- ・待機申込者 3件 (在宅2名)

○活動・行事について

- ・Aユニット すいか割りゲーム、敬老会、防災についてのレクリエーション
- ・Bユニット すいか割りゲーム、敬老会、防災についてのレクリエーション
随時、散歩、作品作りを行いました。

・目隠しをしてもらい、スイカの模様のビーチボールをスイカに見立て、柔らかい棒で叩くという、すいか割りゲームをしました。「前」「後ろ」「右」「左」など声かけで盛り上がりました。季節を感じてもらおうと同時に安全に楽しみながら体を動かしていただきました。

・Aユニット 4名の方が米寿を迎えられ、敬老会でお祝いをしました。家族様も来られ、ボランティアの方と一緒に歌を楽しんでいただきました。家族様と一緒に祝いする楽しい会となりました。

・平浜八幡宮例祭のお神輿を見に出かけました。武内神社で9月にお神輿が出るのは初めて知ったとの声が多かったです。

・防災訓練を実施し、消火の絵に紙で作った花を的にして、消火器で水をかけて消火作業をしていただきました。ご自分で持てない利用者の方も職員と一緒に消火作業に参加していただき、全員で消火器の使い方を学びました。

○今後の行事予定

- ・ハロウィン／10月
- ・和菓子を楽しむ会／11月
- ・芋煮会／11月

○職員活動状況

- ・施設内研修 ケース検討会/8月
ケース検討会/9月
認知症ケア（ユマニチュード）について/9月
- ・外部研修

○利用者様の状況

- ・Aユニットで8月末に1名、9月初めに1名、新型コロナウイルス感染者が出ました。お一人は1週間、医療機関に入院されました。9月中旬に解除となるまでの期間は食事、お茶、おやつなど、すべて居室対応とさせていただき感染予防に努めましたが、利用者の方には大きなストレスだった事と思います。これから、インフルエンザ、ノロウイルスなど様々な感染のリスクもある為、手洗い、うがい、手指消毒を励行し、①病原体を持ち込まないこと②病原体を持ち出さないこと③病原体を拡げないことに努め、全職員に周知徹底していきたいと思っています。

○医療連携について

- ・協力医の先生方、定期巡回訪問看護、調剤薬局の方々に隔週来苑して頂き、健康指導、服薬指導により、利用者様も体調面大きな変化なく過ごされています。10月18日に協力医により、ご希望の利用者の方（18名中16名）新型コロナワクチン接種予定です。インフルエンザの予防接種も随時していただく予定です。

○ご家族様とのかかわりについて

- ・コロナ感染により、8月末より9月中旬まで面会禁止とさせていただきました。現在は、事前予約にて、応接室での15分～30分の面会と、居室面会を随時行っています。県外の方には、面会時に抗原検査施行し、陰性確認後面会をお願いしています。面会時には写真を撮って、記憶にとどめていただいています。電話での普段の様子聴きも毎日自由に行っていただいております。※抗原検査を、職員は毎月施行し、家族様も随時させていただきます。

○ヒヤリハット・事故報告について

【事故報告】8, 9月 計3件

<座り込み>

・20:45 居室から「○○ちゃん」と息子さんの名前を大声で呼ぶ声があり、訪室すると入口付近で長坐位でおられるところを発見する。どのようにして長坐位になられたのか不明。ご本人「大丈夫だけん」と話される。夕食時から不穏な様子だった。

→ 不穏な状態の時は注意し、訪室の回数を増やす。

<すり落ち>

・9:00 職員が利用者用トイレに入った際、車椅子につかまって床に座っておられるのを発見。本人に状況確認すると、排泄後、車椅子に移乗しようとした際、車椅子が動いてしまいすり落ちたとのこと。両サイドのブレーキはかかっていた。

→ トイレに行かれた際は必ず見守りをする。移乗時、車椅子の位置、ブレーキの確認をする。

<すり落ち・尻もち>

・センサーマットが反応し、居室へ向かうと床に座り込むような形でおられた。事情を聴くと、ナースコールの場所が分からなくなり、ベッドから立ち上がろうとして手をついたラバーシートが滑り、そのまま床に滑って尻もちをついたとのこと。

→ 退室の際、本人と一緒にナースコールの位置の確認をし、用事がある時は押していただくように再度依頼する。センサーが鳴った時は出来るだけ速やかに居室へ向かう。

【ヒヤリハット報告】8, 9月 計2件

<正面玄関横の階段を上がられた>

・夕食後、玄関横の椅子に座られ、しばらくそこで動かないことを確認出来たため、他の業務の準備に取り掛かり、再度玄関の椅子を確認した所、姿が見えなくなっていた。探しに行くと、正面玄関横の階段を上がり、踊り場から3段位上がった所で2Fの職員と話をしておられた。

→ 他利用者のセンサーマット対応など、緊急時がない限り、ご本人の見守りを最優先する。

<親機のセンサースイッチが切ってあった>

・20:00 巡回時ベッドに姿がなく、クローゼット前に置いてあるPトイレ近くにおられる。

居室内のセンサースイッチは入っていたが、親機のスイッチが切ってあった為、ベッドから動かされたのが分からなかった。本人様に確認、転倒はなかった。

→ 退室する際は確実にセンサーマットを踏んで、作動確認を怠らないことを周知徹底する。